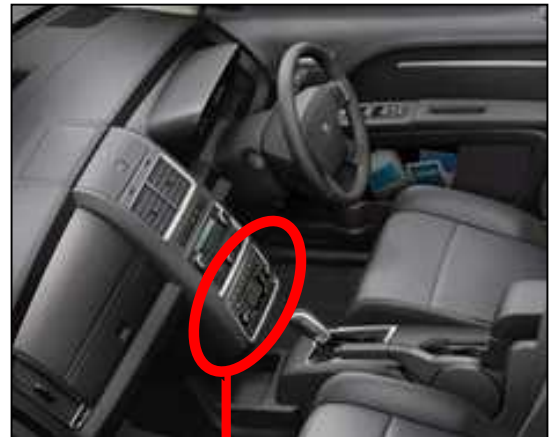


改善箇所説明図



エアバッグコントロールユニット



基準不適合発生箇所

エアバッグコントロールユニットにおいて、当該ユニットの基板の製造が不適切なため、エアバッグ等の点火装置を制御するICチップが腐食することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、腐食が進展し、ICチップ内の電子回路が短絡、最悪の場合、意図せずにエアバッグが展開および、シートベルトプリテンショナーが作動するおそれがある。

改善の内容

全車両、エアバッグコントロールユニットを良品に交換する。

 : 交換部品を示す

識別 : 助手席側ドアロック・ストライカー上部固定ボルト頭部黄色ペイントを塗布する。